

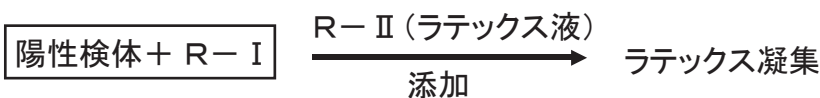
# アキュラスオート RPR

## 特長

1. 測定範囲は 0.5～20.0 R.U.です
2. 試薬、標準血清、コントロールの全てが液状です
3. 保存安定性に優れた試薬です  
(2～8℃保存で1年間安定です)

## 測定原理

検体中の梅毒脂質抗体は、カルジオリピンーレシチンーコレステロール感作ラテックスと抗原抗体反応を起こし、ラテックス凝集を生じます。ラテックス凝集反応に伴う吸光度変化量は検体中の梅毒脂質抗体量を反映するので、この吸光度変化量を測定することにより梅毒脂質抗体量を求めます。



## 判定基準および判定上の注意

- 1.0 R.U.以上の場合 陽性  
1.0 R.U.未満の場合 陰性

\* 本品は梅毒脂質抗体を測定する試薬であり、梅毒感染を直接検出するものではありません。また、このような検査においては梅毒患者以外でも陽性となる生物学的偽陽性が知られています。判定結果に基づく臨床診断は、臨床所見や他の検査結果 (TPHA法、FTA-ABS法等) と合わせて、担当医師が総合的に判断して下さい。

\* 自己免疫疾患患者の血清では、非特異反応が起こりうるので、測定結果に基づく診断は他の検査や臨床症状を考慮して総合的に判定して下さい。

# 試験成績

(試験成績は日立7180形自動分析装置によるものです)

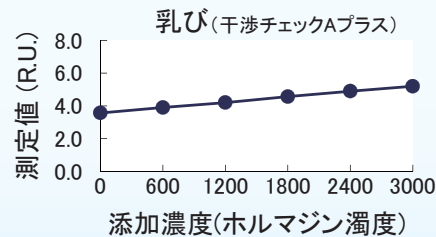
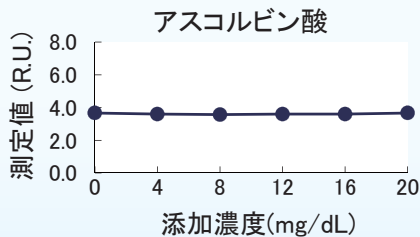
\*機種によっては同様の結果が得られない場合があります。詳細は弊社担当者にお問い合わせ下さい。

## 同時再現性 (測定回数: n=20)

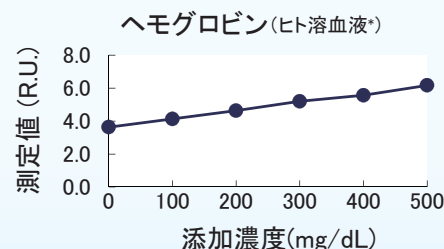
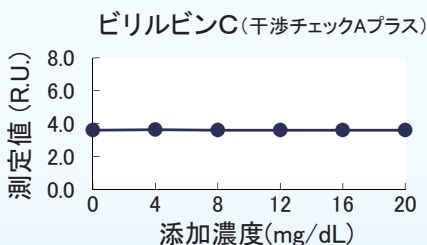
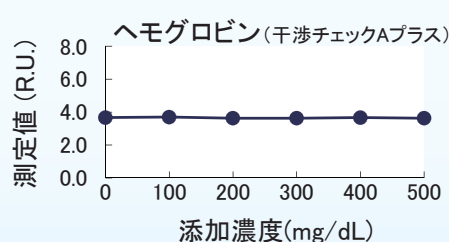
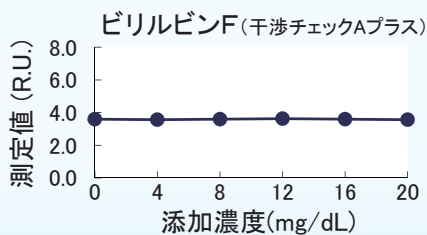
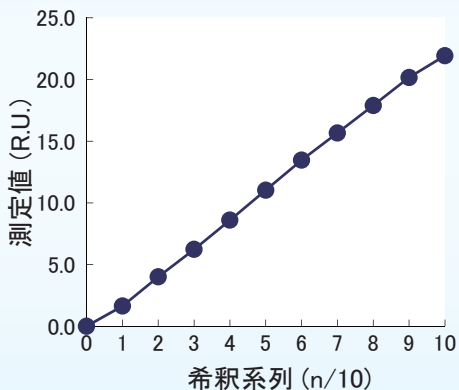
	試料1	試料2
Mean	0.07	5.99
S.D.	0.07	0.06
C.V.(%)	-	0.92
Range	0.2	0.2

(R.U.)

## 共存物質の影響

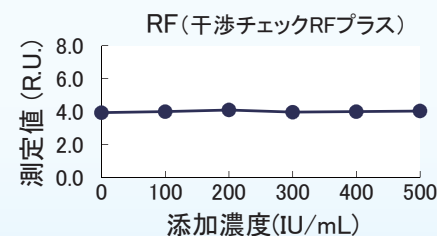
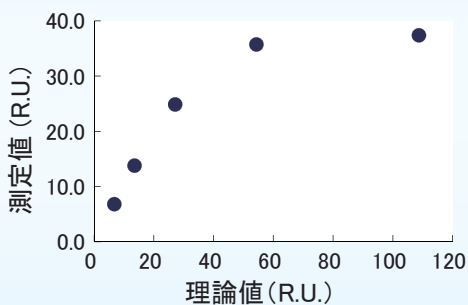


## 希釈直線性



\*弊社内で調整したものです。

## プロゾン



## 包装単位・貯蔵方法・有効期間

統一商品コード	品名	識別記号	規格	貯蔵方法	有効期間	
326076178	アキュラスオート RPR	(20)	R-I 緩衝液	20 mL × 2	2~8°C保存	1年間
			R-II ラテックス液	11 mL × 2		
326076161	アキュラスオート RPR	HLS	R-I 緩衝液	34.0 mL × 2		
			R-II ラテックス液	19.0 mL × 2		

\*「R-I 緩衝液」、「R-II ラテックス液」はセット規格です。

<別売品>

統一商品コード	品名	規格	貯蔵方法	有効期間
326076192	RPR標準血清	1mL × 5濃度	2~8°C保存	6ヶ月間
326076208	RPRコントロール	2mL × 2濃度 × 3		

製造販売元

株式会社シノテスト

神奈川県相模原市南区大野台4-1-93  
http://www.shino-test.co.jp

《問い合わせ先》

株式会社シノテスト カスタマーサポート

TEL 0120-66-1141 FAX 042-753-1892



\* 2 0 1 8 8 \*